

や おつ 広報

No.489 平成22年

4月号

3月28日に行われた丸山バイパス「新旅足橋」渡り初めの様子

平成22年度 一般会計予算 52億500万円

3月定例議会で、平成22年度予算が可決されましたので、その概要をお知らせします。

鳩山政権が掲げる「コンクリートから人へ」また「命を守る予算」に転換されました政権初の新年度予算は、一般会計総額が前年度当初予算対比4.2%増の92兆2,992億円となり、4年連続の増加を見せました。

22年度予算は、こうした国の動向、地方財政計画等を勘案しつつ、終始最大限の財源確保に努める中での編成となりました。また、第4次八百津町総合計画及び第3次行政改革大綱に沿った行財政基盤の確立に務め、閉塞感が漂うことなく住民ニーズの優先度を測り、可能な限り皆様の期待に応えることを目標に経費の節減、合理化に努めた効率的な予算編成を行いました。

八百津町の一般会計においては、前年度増額要因の伊岐津志野上線自歩道新設工事、ファミリーセンター音響設備等の改修事業等は完了いたしました。フレンドリーパークおおひら拡張事業、和知・錦津小学校施設整備事業等の新事業や子ども手当創設、生活介護・施設入所支援等の利用者増による扶助費の増加、更には定住促進のための奨励金創設、リトアニア訪問事業による補助費の増加のほか、学校支援員の増員、和知地区の学童保育所開所、安心安全な妊婦支援、女性特有のがん健診の実施など、福祉・教育・少子高齢化等に対応するための予算を重点的に配分した結果、前年度対比1億2,500万円(2.5%増)の予算としました。

歳入

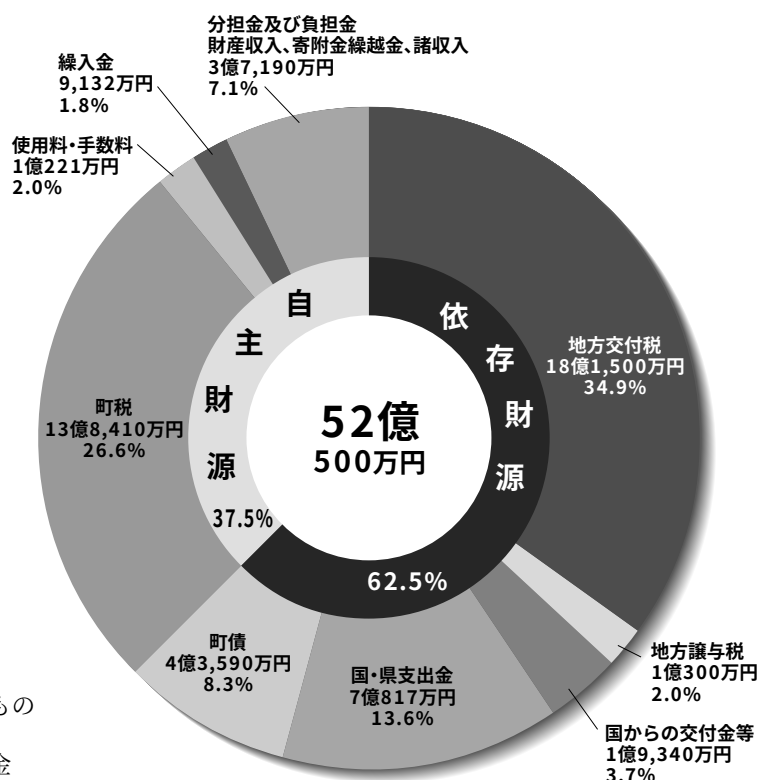
一年間のすべての収入(一般会計)

皆さんの税金や国からの地方交付税が代表的なものです。

町民一人あたりが支払う税金 (H22.4.1現在の人口 12,609人)	
109,738円	
内 訳	固定資産税 62,336円
	住 民 税 41,486円
	たばこ税 3,569円
	軽自動車税 2,347円

【用語の解説】

- 自主財源
町の条例などにに基づき独自に収入するもの
- 依存財源
主に国や県から交付されるもの
- 地方交付税
国から財政力に応じて交付されるもの
- 繰入金
基金などから現金を取り崩して入れるもの
- 繰越金
前年度余剰金のうち財源として予算化するもの
- 町債
事業などの財源として借り入れる長期借入金



平成22年度 予算総額

84億4,412万円

限られた財源の有効活用

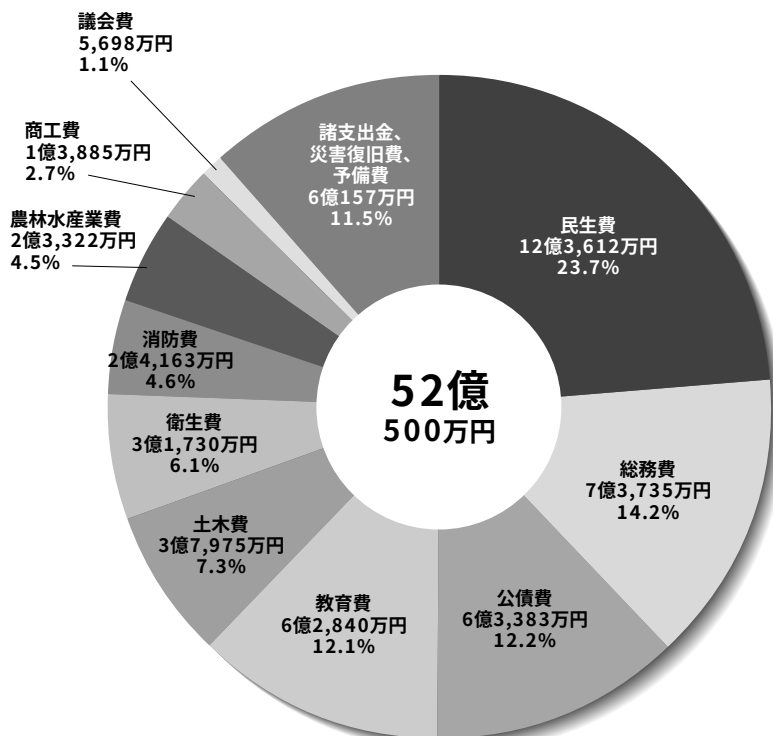
万円未満四捨五入

会 計 の 区 分		平成22年度予算額	平成21年度予算額	比較(率)
一 般 会 計		52億500万円	50億8,000万円	2.5%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	13億8,800万円	13億5,400万円	2.5%
	老 人 保 健	140万円	140万円	0.0%
	後 期 高 齢 者 医 療	1億7,200万円	1億4,470万円	18.9%
	介 護 保 険	8億4,900万円	6億9,300万円	22.5%
	簡 易 水 道 事 業	1億1,230万円	1億410万円	7.9%
	公 共 下 水 道 事 業	3億9,300万円	3億9,330万円	△0.1%
	農 業 集 落 排 水 事 業	7,790万円	7,660万円	1.7%
企業会計	水 道 事 業	2億4,552万円	3億9,163万円	△37.3%
合 計		84億4,412万円	82億3,873万円	2.5%

歳 出

一年間のすべての支出(一般会計)

福祉・教育・消防・ゴミ処理など町が行う事業ごとに予算を決めています。

町民一人あたりに使われる税金
(H22.4.1現在の人口12,609人)

412,799円

内 訳	民 生 費	98,035円
	総 務 費	58,478円
	公 債 費	50,268円
	教 育 費	49,837円
	土 木 費	30,117円
	衛 生 費	25,164円
	農林水産業費	18,496円
	そ の 他	82,404円

※公債費…町の借金を返済する費用

※人 口…住民基本台帳の人口を使用

◎問い合わせ先:総務課財政係
☎43-2111(内線2213)

平成21年度 電源立地地域対策交付金の紹介

☆瑞浪市にある超深地層研究所周辺市町村が行う事業に対して国から交付される交付金で次の事業を行いました。

- 消防ポンプ自動車の配備（黒瀬班）
- 小型動力ポンプ付積載車の配備（上飯田班）
- 防火水槽の設置（杣沢）
- ファミリーセンターの改修
屋上防水改修、音響設備改修、空調設備改修



配備された消防車(黒瀬班)

☆水力発電施設によって生じる生活環境への影響を緩和するため、市町村が行う事業に対して国から交付される交付金で次の事業を行いました。

- 伊岐津志・野上線自歩道の新設工事
- 西中長・岡田線の舗装補修



伊岐津志・野上線自歩道新設工事(L=288m、歩道幅員W=3.0m)



西中長・岡田線舗装補修工事(L=566m、A=3,210㎡)

平成22年度 主要事業

～第4次総合計画の項目の中で主なものを掲載してあります～

共に支え合う健康・福祉のまちづくり

- 各種保健事業……………4,257万円
- 子育て支援センターの充実……………1,277万円
- 子ども手当の支給……………1億8,525万円

安全で快適な定住と交流のまちづくり

- 道路整備、治山・治水対策等……………2億2,630万円
- バス交通等の確保……………7,557万円
- 消防防災、交通安全対策等……………1億9,417万円
- 新築住宅建設等奨励金……………600万円

緑と水の共生する環境のまちづくり

- 合併浄化槽設置費補助……………524万円
- ゴミ処理費……………3,504万円
- 資源回収、資源リサイクル事業……………1,214万円

心豊かな人を育む教育・文化のまちづくり

- 学校支援員設置……………4,780万円
- 国際交流事業……………4,759万円
- 社会教育・社会体育施設整備……………700万円

創意に満ちた活力ある産業のまちづくり

- 農業の振興……………996万円
- 山林の保全……………2,501万円
- 林道整備等……………4,330万円
- 商工業の振興……………4,281万円

共につくる協働と参画のまちづくり

- 協働のまちづくり補助……………100万円
- 広報、CATV自主番組制作等……………960万円
- 自治会運営、地域活性化事業……………1,305万円

皆さんの利用がYAOバスを支えます！

8年目の運行報告

地域のみなさんの交通手段として平成13年10月に誕生したYAOバスも8年目を迎えました。
ファミリーセンターから名鉄広見線の明智駅まで約10.8Kmを結び、可児・名古屋・岐阜方面へと行き来する利用者のみなさんの重要な交通機関として毎日運行しています。

YAOバス8年目運行実績

(期間：H20.10.1～H21.9.30)

月別	稼働日数	走行キロ計	利用者数(人)	運行経費(円)	収入(円)
10	31	13,418.2	9,163	4,266,987	1,943,022
11	30	12,681.0	8,172	4,032,558	1,532,875
12	31	13,086.1	7,382	4,161,380	1,257,090
1	31	13,058.8	6,512	4,152,698	1,820,884
2	28	12,039.1	5,821	3,828,434	1,124,112
3	31	12,943.5	5,165	4,116,033	1,210,725
4	30	12,822.0	7,195	4,077,396	2,581,645
5	31	13,048.2	7,338	4,149,328	1,091,729
6	30	13,051.0	8,531	4,150,218	1,149,281
7	31	13,281.7	7,522	4,223,581	2,020,331
8	31	12,753.9	4,938	4,055,740	1,720,654
9	30	12,773.5	7,133	4,061,973	1,154,592
計	365	154,957.0	84,872	49,276,326	18,606,940

○1日当たりの利用者は約232人

年間利用者は84,872人(上の表参照)。これを年間稼働日数365で割ると、1日当たりの平均利用者数は232人となりました。なお、誕生1年目は380人・2年目が302人・3年目が271人、4年目が252人、5年目が240人、6年目が231人、7年目が244人です。
今後とも多くの方のご利用をお願いします。

○年間運行経費は49,276千円

八百津町・可児市・御嵩町の1市2町は、多治見市に本社を置く東濃鉄道(株)と代替バス運行契約を結んでいます。この契約で1キロ走行当たりの経費を318円と定め、これに年間走行キロ数を乗じて算出された数値が年間運行経費となります。

○年間収入は約18,634千円

区分	収入額
現金	6,863,685円
回数券	1,577,777円
定期券	10,165,478円
雑収入	26,824円
総計	18,633,764円

○収支結果は約30,642千円の「赤字欠損」

総収入から総運行経費を差し引いた額は、30,642千円。この額は、契約に基づいて、1市2町で定める割合に応じて負担し合いました。

町負担額は、1年目が16,883千円
2年目 21,061千円
3年目 23,269千円
4年目 20,774千円
5年目 21,884千円
6年目 21,901千円
7年目 21,447千円でした。



明智駅への出発を待つYAOバス

赤字負担割合

八百津町(69.9%)・・・21,419千円
可児市(23.8%)・・・7,293千円
御嵩町(6.3%)・・・1,930千円
1市2町(100%)・・・30,642千円

名古屋・岐阜方面にお出かけの際には是非YAOバスをご利用下さい。

第4次八百津町行財政改革大綱を策定

(平成22年度～平成26年度)

●行財政改革の背景

八百津町では、第1次から第3次まで過去3回の行政改革を実施し、それぞれの実施期間において社会経済情勢に応じた課題や実施項目を掲げ、改革の推進を図ってきました。しかしながら、近年の地方自治を取り巻く状況は、急激な少子高齢化、高度情報化等に加え、行政ニーズの多様化等社会・経済情勢が急激に変化しており、より質の高い行政サービスの提供が強く求められています。

一方、本町の財政状況は、社会経済情勢の変化や少子高齢化により、町税の増収が見込めない中であって、福祉関係経費の増大等により、非常に厳しい財政運営が続くものと予想されます。

こうした厳しい行財政環境に対応するため、より一層の事務事業の見直し、経費削減を図り、最少の経費で最大の効果が得られるよう具体的な方策とその目標数値を盛り込んだ計画「第4次行財政改革大綱」を策定しました。

●基本目標

行財政改革は、第4次八百津町総合計画を効果的・効率的に推進するための「組織面における戦略」と位置付け、町政を「経営」する考えのもと、民間経営手法等を取り入れ、町民主体の行財政運営に努めていくとともに、「町民主体・町民協働」という視点にたって、町民の皆さんとともに行財政課題を共有し、まちづくりを進める必要があります。

そこで、「さらなる行財政経営の効率化をめざして」を改革の基本目標として、行財政改革に取り組みます。

●項目別推進事項

1.効率的な行財政システムの構築

- ①事務事業の見直し
- ②組織機構の見直し
- ③定員管理及び給与の適正化
- ④職員の意識改革と人材の育成・確保
- ⑤行政の情報化等行政サービスの向上

2.町民参画と協働・開かれた行政の推進

- ①町民参画と協働の推進
- ②外郭団体の見直し
- ③公正の確保と透明性の向上
- ④議会改革

3.財政改革等の推進

- ①経費の節減合理化等財政の健全化
- ②会館等公共施設の見直し
- ③公共工事の見直し
- ④広域的な行政体制の強化
- ⑤地域活性化の推進



項目別推進事項の

主な見直し又は検討項目

実 施 項 目	実 施 概 要
事務事業の見直し	必要性や効果等を十分勘案し、事務事業の整理合理化を推進
行政評価システムの導入	事務事業等の評価システムを構築し、活用の推進
前納報奨金の見直し	納税者の不公平感があり、今後制度を廃止
口座振替納税等の推進	利便性の向上と収納率の向上のため、引き続き口座振替を推進
消防団の再編	団員の確保が困難な現状を考慮し、ラッパ隊の編成も含め、団の再編を検討
自主防災組織の育成と充実	自主防災組織の育成を推進
コミバス等の運行見直し	利用状況を考慮したバスの運行及び運行路線の見直し
簡易水道事業の統合	潮南簡易水道エリア拡大（篠原簡易水道を統合）
学童保育の充実	委託先を親の会から八百津町社会福祉協議会へ移行 和知小学校区に学童保育を設置
民間委託の推進	町有林監視員業務を始め、町有林の管理及び森林施業を森林組合へ委託 水道浄水場等施設管理を民間へ全面委託
指定管理者制度の導入	B&Gプールの運営方法について、指定管理者制度の導入を検討
組織名称の変更	3課1室の名称を簡略化し、分かりやすい名称に改正
定員管理の適正化	職員数を平成27年4月までの5年間に4%（6人）削減 （平成22年4月1日現在職員数154人→148人）
職員の意識改革	待遇・マナー、やる気、コストの面から職員の意識改革を推進
情報化の推進	各種証明書の交付方法及び住民基本台帳カードの多目的利用を検討
町民参画と協働の推進	町民の声を政策形成過程に生かし、施策・事業の実施に積極的に参画できる環境づくりを推進 町民と行政による協働のまちづくりを推進
外郭団体の見直し	各種団体の自立化を養成し、側面的支援体制に移行
議会改革	一般質問を一括質問方式から一問一答方式及び対面式に改める
公共料金の見直し	公平性の観点から負担金・使用料・手数料の随時見直しを行う
経常経費の削減	事務費等の削減、人件費の削減
ゴミ処理費の削減	その他ブラ、生ゴミの堆肥化等により、ゴミの減量化を推進
財政の健全化	財政の健全化指標を注視し、より高い財政の健全化に努める 町の借入金残高の減少に努める
収納率の向上等自主財源の確保	町税等の収納率の向上に努め、下水道水洗化の向上を目指す
出張所の統廃合	統廃合を検討
保育園の合理化	園の適正配置、土曜保育の統合
子育て支援センター管理運営	児童虐待、DV、子育て相談に対応できる体制の整備
小学校の適正配置	少子化に伴う児童の減少等を考慮し、適正配置について検討
公共施設利用促進	各施設の有効利用を検討
定住の促進	空き家バンクを開設し、移住者の受入を促進 新築住宅への奨励金の交付
特産品販売の推進	空き店舗を有効活用し、特産品・地元野菜等の販売を推進
農地の有効活用	企業参入や集落営農組織により、遊休農地を活用

役場職員の人事異動 ()内は前職

- 【総務課】▽課長補佐(住民税務課)青山孝平 ▽政策調整係長(教育課)藤本清久
▽行政係長(水道環境課)大坪 真 ▽管財係(福地出張所)瀬瀬 拓
- 【秘書室】▽秘書人事係長(住民税務課)平井靖司
- 【防災安全室】▽室長(経営管理課)後藤光弘
- 【町民課】▽課長補佐(建設課)瀬瀬幸美 ▽国民健康保険係長(経営管理課)吉田 司
▽住民税係(建設課)飯田博年 ▽国民健康保険係(錦津出張所)中村みどり
▽資産税係(新採)和田拓也
- 【健康福祉課】▽福祉係(久田見出張所)永田博美 ▽介護保険係(住民税務課)橋本伸也
- 【建設課】▽治山林道係長(水道環境課)奥村匡二 ▽建築住宅係長(地域産業課)伊佐治孝彦
▽地籍調査係(地域産業課)松浦政和 ▽管理係(住民税務課)林 一磨
- 【産業課】▽課長(議会事務局)村瀬宏明 ▽商工観光係長(秘書室)吉田敏夫
▽農業振興係長(教育課)赤塚 誠 ▽林業振興係(経営管理課)鈴木 彰
▽農地係(新採)渡邊仁美
- 【水道環境課】▽課長(建設課)渡辺 力 ▽環境衛生係長(健康福祉課)丹羽風斗
▽下水道係長(地域産業課)秋松政司
- 【教育課】▽教育主幹(新採)榊間 誠 ▽課長補佐(経営管理課)池井戸賢司
▽教育総務係長(建設課)各務敏哉 ▽生涯学習係長(社会福祉協議会)飯田洋之
- 【出納室】▽室長兼会計管理者(防災安全対策室)海老敏彦 ▽出納員(健康福祉課)佐合知美
- 【議会事務局】▽局長(教育課)石井正則
- 【蘇水園】▽支援員(新採)辻 奈々美
- 【出張所】**錦津**▽所長(潮南出張所)瀬瀬敏弘 **久田見**▽係(新採)伊藤 誠
福地▽係(新採)後藤雅之 **潮南**▽所長(杉原千畝記念館)辻 常美
- 【保育園】**八百津**▽保育士(錦津)奥村佳代子 **錦津**▽保育士(八百津)林 礼子
久田見▽保育士(潮南)後藤理奈 **潮南**▽保育士(久田見)山口弥穂
- 【派遣】▽社会福祉協議会(教育課)永田雅也

新規採用職員紹介

①氏名 ②所属 ③住所(自治会) ④抱負



- ①和田拓也
- ②町民課
- ③各務原市
- ④常に八百津町の発展を目指し、向上心を持って業務に取り

り組んでいきます。社会人として早く1人前として認めていただけるよう、精進してまいります。



- ①渡邊仁美
- ②産業課
- ③嵩
- ④初めてで分からないことばかりですけど、はやく仕事に

慣れるようがんばっていきます。よろしくお願いいたします。



- ①榊間 誠
- ②教育課
- ③美濃加茂市
- ④子どもたちの健やかな成長を願って活躍して見える皆様

方とのパイプを太く強くしながら、町の教育活動が今以上に充実するよう尽力していきます。



- ①辻 奈々美
- ②蘇水園
- ③関市
- ④お年寄りが大好きなので、入所者の一人一人と誠意を持

って関わっていききたいと思います。笑顔絶やさずに明るく対応できるようにがんばりますのでよろしくお願いします。



- ①伊藤 誠
- ②久田見出張所
- ③大平
- ④大学では福祉を学び、コミュニケーションの難しさや

ばらしを実感しました。大学においての貴重な経験を活かして、後ろを向かず、前を向いて笑顔で仕事に取り組んでいきます。



- ①後藤雅之
- ②福地出張所
- ③福地第一
- ④八百津のために、地域のために、町民のみならず、

すべてのことに全力投球でがんばっていきます。地域のみならず愛されるような職員になりたいと思います。

とりもどせ！清らかな流れ



平成21年度河川水質調査の結果について

(公表の根拠:八百津町生活排水処理基本計画)

平成21年度河川水質調査の結果についてお知らせします。

調査は、町内の公共河川16箇所を定点として、毎年5月と11月の2回実施しています。

八百津町内の公共河川の環境基準は、「公共用水域が該当する水質汚濁に係る環境基準の水域類型の指定」で木曾川中流のA類型に該当します。

水 域	類型
木曾川中流(落合ダムから犬山頭首工まで)	A

調査地点ごとの水域類型は、
調査結果から次のとおり分類されました。

動向の記号説明 ↑:改善 →:横ばい ↓:悪化

河川名	調 査 箇 所	H21	H20	動向	備 考
荒 川	五宝滝駐車場前 頭首工	A	A	→	大腸菌濃度が低くなればAA類型に改善される。
南 宮 川	東橋下流側		A	→	
長 曾 川	追分橋下流約10m		A	→	
旅 足 川	水遊び場下流約10m		A	→	
荒 川	荒川橋歩道橋上流側		B	↑	大腸菌濃度が低くなった事でA類型になった。
油 皆 洞 川	油皆洞橋歩道橋下流側		B	↑	
杣 沢 川	東部農村センター下農道橋上流側		B	↑	
辛 沢 川	稲荷前橋梁下流側		B	↑	
飯 田 川	中屋敷水管橋上流側		B	↑	
天 王 川	天王橋(和)下流側		B	↑	
石 川	石川橋下流側		B	↑	
下 田 川	下田農道橋下流側		B	↑	
祝 谷	薄野 水門		B	↑	
名 場 居 川	篠原農道橋下流側	B	B	→	大腸菌濃度が低くなれば、A類型又はAA類型に改善される。
天 王 川	大洞川合流部(伊)橋梁下流側		C	↑	環境濃度は良くなっている。 大腸菌濃度が低くなれば、A類型又はAA類型に改善される。
中 山 川	公民館前水門下流側	D	D	→	植物性プランクトン(アオコ)等の繁殖により、水質のpH値が高くなっている。 (pH=8.9)大腸菌濃度も前年度より高くなっている。

まとめ

※A A類型の河川水域はありませんでした。

生活排水等からの大腸菌が河川の大腸菌濃度を高めています。大腸菌濃度が低くなる事でAA類型になる河川は13調査地点あります。

※A類型の河川水域は、13調査地点になっています。

昨年度が4調査地点でしたので9調査地点多くなっています。9調査地点すべてにおいて大腸菌濃度の改善によりB類型からA類型に改善されました。

※B類型の河川水域は、2調査地点になっています。

調査地点No.6 天王川(大洞川合流点橋梁下流側)は大腸菌濃度が改善されC類型からB類型になりました。
調査地点No.16 名場居川(篠原農道橋下流側)は、昨年度もB類型で変化はありません。どちらも大腸菌濃度が改善されれば、A類型またはAA類型になります。

※C類型の河川水域は、ありませんでした。

※D類型の河川水域は、中山川(公民館前水門下流側)の1調査地点でした。

要因は、水質のpH値が異常に高くなったことによるものです。

生活排水中の窒素、リンの濃度が高くなると、植物性プランクトンが異常に繁殖します。

植物性のプランクトンの光合成作用により、水中の炭素を消費することで水質がアルカリ性になり、pH値が高くなります。

平成21年度の調査では、10調査地点で環境濃度が改善され、6調査地点で環境濃度の変化はみられませんでした。また、河川水の環境濃度が悪くなった調査地点はありませんでした。

シリーズ
防災安全
No.2もしもの時に慌てない
救急車の要請は 119番

八百津町内で年間何件の救急要請があるのかご存じでしょうか。

平成20年・21年共に、1年間に約350件もの救急出場がありました。八百津町の世帯数は、4,343世帯なので、12世帯に1世帯は救急出場したこと（割合）になります。

救急通報するときに慌てないように、119番通報内容についてご家庭で確認しておきましょう。

**救急通報のしくみ**

119番通報すると、美濃加茂市の可茂消防事務組合消防本部にある通信指令室に電話がつながります。ここで、火災か救急か、場所、内容など詳しく聞かれることに答えましょう。早く伝えないと救急車が遅くなると思われがちですが、通報が入った時点で電話番号からおおよその位置は把握できるため、電話の対応とは別に、既に救急車は発進する準備を行っています。発進した後、救急隊員に正確な内容が伝えられ、現場到着時には的確な処置ができる状態となっています。

救急隊員が到着したときに内容が正確に伝わらない場合も考えられますので慌てず対応することが大切になります。

**実際の通報で把握しておくの良い事項**

（紙に書いて電話の近くに貼っておきましょう）

- | | |
|------------------|------------------|
| ① 傷病者の氏名 | ⑧ 容態 |
| ② 自宅の住所地番、近くの目標物 | ⑨ 原因 |
| ③ 世帯主 | ⑩ 現在の状況 |
| ④ 既往症 | ⑪ 呼びかけに対して反応があるか |
| ⑤ 普段服用している薬剤 | ⑫ 普段通りの呼吸をしているか |
| ⑥ かかりつけの病院 | ⑬ その他 |
| ⑦ ペースメーカーの有無 | |

協力者を得て余裕があれば、救急車の誘導もお願いします。

★普通救急救命講習について★

八百津町は山間地も多く、救急車の到着までに時間がかかります。このため、その場に居合わせた人が応急手当を速やかに行うことが重要で、その結果救命効果も向上し、治療の経過にも良い影響を与えます。緊急の事態に遭遇したときに適切な応急手当を実施するには、日頃から応急手当に関する知識と技術を身につけておく事が大切です。

正しい知識と、技術を習得するためにも「普通救命講習」を受講しましょう。

**☆救急車の適正利用にもご協力をお願いします。**

救急医療情報サービス ☎(0574)25-3799

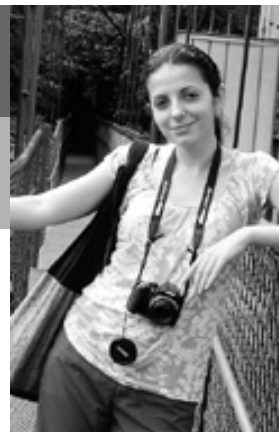
消防庁長官表彰を受章されました

八百津町消防団副団長の野黒の古井戸 勇さん(61)と竹井の佐藤悦男さん(56)が、多年にわたり消防の発展に努めた功績が認められ、消防庁長官表彰 永年勤続功労章を授与されました。



中央／左：古井戸さん 右：佐藤さん

エスティの 国際交流コーナー



《 シンガポール旅行 》

皆さんこんにちは！

桜が咲く美しい春になりました。3月は寒い日々が続き、皆さんも春を楽しみにしていましたか。

私はこの寒さを逃げるために、シンガポールへの短い旅行をしました。熱帯気候で、温度が高く、雨が降ったりやんだりしていましたが、とても楽しく4日間を過ごしました。

シンガポールの最も面白いところは、多民族国家であることだと思います。その人口は中国系、マレー系、インド系の人からなります。人々の外観や服装が異なるだけではなく、街中を歩くとその3つの文化、そしてシンガポールを長く支配していたイギリスの文化の影響が見られます。リトル・インディア、チャイナ・タウン、アラブ・ストリート等の地名を聞くだけで多文化国のイメージが浮かぶのではないのでしょうか。礼拝所もモスク、ヒンドゥー寺院、仏寺などがあり、シンガポールには小さなユダヤ人社会があり、ユダヤ教の礼拝所、いわゆるシナゴーグも二カ所あります。その多くの文化や宗教は協動的に共存しています。

伝統の影響にも関わらず、現代的な、未来的な建築も多いです。超高層ビルが多く、オーチャードロードという商業地区へ行ったら未来を感じさせる高級ショッピングセンターが数えられないほどたくさんです。この伝統性と現代性の釣り合いは日本との一つの共通点なのではないかと思いました。

日本との2つ目の共通点はきれいな好きと環境への関心だと思います。厳しいルールで知られているシンガポ

ールではポイ捨てに対する罰金があり、リサイクリングも頑張っているそうです。リサイクリングの一つの面白いアイデアとして、地下鉄のチケットを使ってから販売機へ返すと、1ドルを返してもらいます。そのチケットはまた次の乗客が使えるので紙を無駄にしません。この制度を他の国も導入すればいいと考えています。

街の中では様々な面白いところがありましたが、私は最も楽しかったのは自然との出会いです。まずはシンガポールの有名なナイト・サファリで夜行動物を間近に観察できました。そしてマクリチ・トレイルでハイキングして、森の中に「トリー・トップ・ウォーク」という高く長い橋を歩きました。ハイキング中多くのかわいいサルをみて子供のように喜びました！

皆さん機会がありましたら是非行ってみてください！



まちの話題

財務行政懇話会が開催されました。

3月2日、ファミリーセンター大研修室で、財務行政懇話会が開催され、行政関係者や各種団体関係者約80名が参加しました。

懇話会では財務省の出先機関である東海財務局岐阜財務事務所 原田 保 所長が、『我が国財政の現状と課題』と題した講演を行い、国家財政の厳しい現状や歳出削減に向けた取り組み状況などについての説明がありました。参加者らは時折メモをとるなどして熱心に話を聞いていました。



講演する原田所長

思いやりの心を形に



カップディスペンサーと
分別ペール



林 蘇水園長への贈呈式

和知小学校の児童会が、養護老人ホーム八百津蘇水園に『カップディスペンサー及び分別ペール』をそれぞれ2基贈りました。

昨年4月より「ボランティア委員会」を中心に各家庭・地域の協力を得て、アルミ缶を回収し約2万個を集め、その収益金で購入しました。

また、同校児童会は、ハイチ大地震で苦しむ子どもたちのために募金も実施し、集まった3万7千円を義援金として、ユニセフを通じて送金しました。

八百津中学校の生徒が花を寄贈

八百津中学校生徒会の環境整美委員会の生徒が、養護老人ホーム八百津蘇水園、福祉センター「ゆうゆう」と教育委員会に花を寄贈しました。

八百津中学校ではフラワースタンプコンクールにも参加するなど、学校をあげて花づくりに取り組んでいます。その活動の一環として同委員会の生徒18人が4月から種をまき、パンジー、ビオラ、デイジー、ストックなど合計約180苗をプランターに植栽したものを寄贈しました。



「ゆうゆう」で子どもたちに花を贈りました

全国大会初出場！



八百津町からは3人の選手が出場しました

キャプテンの平林沙姫（ひらばやし さき）さん（2年）は「キャプテンとしてチームを引っ張り、まず初戦突破を」と力強く語っていました。

3月25日から各務原市で開催される第41回全国高等学校選抜ホッケー大会に、県の代表として出場する、東濃実業高等学校女子ホッケー部所属の八百津町在住の選手が来庁し、赤塚町長に大会に挑む意気込みを報告しました。

同ホッケー部は11月、12月に行われた予選を突破し昭和53年に創部以来、初の全国大会への切符をつかみ取りました。

赤塚町長から「県の代表として緊張せず普段の力を発揮して欲しい」とエールを受けた

137年の歴史に幕、ありがとう福地小学校

3月21日、137年の歴史に幕を閉じ久田見小学校と統合されることになった福地小学校で閉校式が行われ、児童、卒業生、来賓、地域のみなさんら約250人が学舎に別れを告げました。

式典では、「ありがとう！福地小」と題して福地の1年間の行事を発表しました。「お別れの言葉」では児童9名が「9人で学んだ福地小学校の毎日は絶対に忘れません！久田見小学校に行っても福地小学校で学んだことを生かしていきます。」と見行山に向かって誓い、その言葉に参加者からは感動の拍手が沸き上がりました。その後、参加者全員で福地小学校の校歌を合唱。午後からは閉校記念パーティーを行い、なつかしい思い出を語り合っていました。



参加者全員で風船を飛ばしました



「福地の里」を合唱する児童

役場からのお知らせ

八百津町役場 ☎43-2111

水道環境課

問い合わせ 水道環境課 環境衛生係 まで

●平成22年度狂犬病予防注射実施日程

会場へは、犬を押さえていられる人が連れてきてください。

5月17日(月)	
人道の丘管理事務所	9:30 ~ 9:45
めい想の森口バス停	9:50 ~ 9:55
小洞公民分館	10:05 ~ 10:15
山田恭子宅前	10:20 ~ 10:25
福地出張所	10:45 ~ 11:15
篠原伊東商店	11:30 ~ 11:40
本郷公民分館	11:50 ~ 12:00
潮南出張所	13:00 ~ 13:10
十日神楽公民分館	13:20 ~ 13:25
峯公民分館	13:40 ~ 13:55
油皆洞公民分館	14:25 ~ 14:30
鯉居公民分館	14:35 ~ 14:55

5月18日(火)	
中野公民分館	9:30 ~ 10:00
石畑公民分館	10:10 ~ 10:25
伊・中組公民分館	10:35 ~ 11:05
塩口公民分館	11:15 ~ 11:20
錦織公民分館	11:30 ~ 11:50
木野公民分館	13:10 ~ 13:30
担手センター (須賀)	13:40 ~ 13:50

5月19日(水)	
赤薙公民分館	9:30 ~ 9:40
北山公民分館	9:45 ~ 10:00
嵩公民分館	10:10 ~ 10:20
薄野公民分館	10:35 ~ 10:55
久田見出張所	11:05 ~ 11:45
入野公民分館	13:00 ~ 13:15
野黒公民分館	13:25 ~ 13:35
大平公民分館	13:45 ~ 13:50

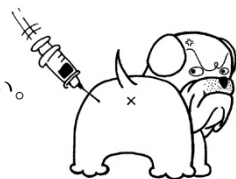
5月20日(木)	
上牧野公民分館	9:30 ~ 9:40
中山公民分館	9:50 ~ 10:10
上飯田公民分館	10:20 ~ 10:40
和・中組公民分館	10:50 ~ 11:20
和知出張所	11:30 ~ 12:00
ファミリーセンター	13:10 ~ 13:50
野上上公民分館	14:00 ~ 14:30

○狂犬病予防注射には、
3,070円 が必要です。

○犬の新規登録と狂犬病予防注射には
6,070円 が必要です。

お願い

- 狂犬病予防注射等の手数料は、できるだけお釣りのいらぬように準備してください。
- 案内はがきは、忘れないように持ってきてください。
- 案内はがき(表)の記載事項に誤りがありましたら朱書きで訂正してください。
- 犬の所有者、所在地等の変更、犬の死亡があった場合は、注射会場または水道環境課、役場出張所へ案内はがきを添えて届け出をしてください。

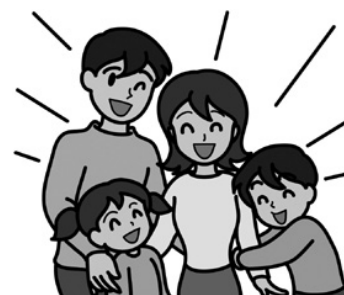


町民課

問い合わせ 町民課 子ども手当担当 まで

●「子ども手当」の支給が始まります

次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと親等に支給するものです。



支給対象

0歳から中学校修了までの子どもを養育している方（満15歳以後の最初の3月31日までの間にある子も）

支給金額

平成22年度 1人あたり月額13,000円（平成22年4月分から）

支給月

平成22年6月 （4～5月分）	平成22年10月 （6～9月分）	平成23年2月 （10～1月分）	平成23年6月 （2～3月分）
--------------------	---------------------	---------------------	--------------------

※児童手当の平成22年2月・3月分（1人あたり月額5,000円又は10,000円）は、子ども手当と併せて平成22年6月に支給される予定です。

申請手続き

下記①に該当される方には、4月中に「子ども手当認定通知書」を送付します。

下記②～④に該当される方には、4月中に認定請求書を郵送しますので、役場又は各出張所にて手続きをお願いします。

申請の要否

①平成22年3月31日現在、児童手当を受給されている方（3月中に出生、転入等で児童手当の申請をされた方を含む）	申請手続きは不要です
②児童手当受給者で、中学生（2年生3年生）の子どもを養育している方	額改定認定請求の手続きが必要です
③中学生（2年生・3年生）の子どもを養育している方	認定請求の手続きが必要です
④児童手当が所得超過等で受給者資格が消滅している方	認定請求の手続きが必要です

産業課

問い合わせ 産業課 地域振興係 まで

●八百津町新築住宅建設等奨励金について

八百津町では定住促進、地域の活性化を図るために、「空き屋バンク」に続く事業として、八百津町新築住宅等奨励金を平成22年度から平成24年度までの3年間交付します。

八百津町新築住宅建設等奨励金とは？

八百津町内に定住を目的として、住宅を新築する方、又は新築家屋を購入する方に対して、その費用の一部として、1戸20万円を予算の範囲内において奨励金として交付します。

奨励金の対象者は？

以下の要件のすべてに該当される方です。

- 町内に新築住宅を平成22年4月1日から平成25年3月31日までの間に、新築又は購入し入居された方。
- 奨励金の交付申請時に、新築住宅に住民登録があり生活している方。
- 申請者及び同居している方に町税及びこれに準ずる納付金に滞納がない方。

奨励金対象住宅は？

- 新築の一戸建て専用住宅、又は玄関・台所・浴槽・便所・居室がある店舗等の併用住宅であること。附属屋、店舗、倉庫、工場、車庫及び別荘等一時的に使用するもの、アパートなど賃貸を目的とした建物は除きます。
- 新築又は購入される住宅の住宅床面積が50㎡以上であること。

奨励金を受給するためには？

以下の手続きが必要です。

1.対象住宅認定申請

- 新築住宅の工事請負契約又は売買契約の締結後に「新築住宅建設等奨励金対象住宅認定申請書」を記入し、添付書類を添えて、八百津町役場産業課地域振興係まで提出してください。
- 審査後、「新築住宅建設等奨励金対象住宅認定通知書」が送付されます。

2.奨励金交付申請

- 奨励金対象住宅に入居後に「新築住宅建設等奨励金交付申請書」を記入し、添付書類を添えて提出してください。
- 審査、現地確認後に「新築住宅建設等奨励金交付決定通知書」が送付されます。

3.奨励金の請求

- 「新築住宅建設等奨励金交付決定通知書」が送付されました、「新築住宅建設等奨励金交付請求書」を記入し提出ください。
- 後日指定された口座に奨励金が振り込まれます。



産業課

問い合わせ 産業課 町民海外訪問団担当 まで

●「杉原千畝生誕110年 リトアニア・欧州訪問団」の参加者募集について

今年は、八百津町が昭和31年に合併以来55周年を迎えます。

また、杉原千畝氏生誕110年、更に記念館開館10周年の節目の年になります。

八百津町では、これを記念して、杉原千畝氏ゆかりの地「リトアニア」を訪ねる「杉原千畝生誕110年リトアニア・欧州の旅」を次のとおり計画しました。



杉原千畝氏が外交官時代、人道精神に基づいて多くのユダヤ人難民を救出したリトアニアの地で、杉原氏の遺徳を偲ぶと共に人間愛の原点に触れてみませんか。

- 実施期間 平成22年10月9日(土)～10月16日(土)までの8日間(予定)
- 旅行代金 約40万円(内、3分の1を自己負担していただきます)
※旅券取得費用、渡航手続諸費用など個人的な費用は別途各自負担となります。
- 募集人員 26名(満18歳以上の方のみ)
※申し込み多数の場合は抽選とし、抽選にあたっては町内在住者、在勤者を優先とします。
- 訪 門 先 リトアニア・欧州 (名古屋→リトアニア4泊→フランス2泊→名古屋)
- 募集期限 平成22年5月20日(木)(郵送の方は当日消印有効)
- 申込方法 ①役場2階産業課又は役場出張所窓口にある「参加申込書」にて申し込みください。
②ハガキ若しくは封書の方は、下記事項を記入のうえ郵送にて申し込みください。
《記載事項》町民海外訪問団申込書、住所、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、電話番号
- ◎郵 送 先 八百津町八百津3903-2 八百津町役場 産業課宛
- そ の 他 この訪問事業は、吉田茂国際交流基金を充当させていただき実施します。

八百津町食生活改善推進協議会・錦津公民館共同企画

問い合わせ 錦津出張所 まで

●おいしく食べて、もっと元気になる料理教室受講生募集

「食べることは生きること、生きることは食べること」

人間は食べることによって健康で元気に生きられます。みんなで楽しくおいしい料理を学びませんか？

- と き 5月26日(水)・6月16日(水) 午前10時～午後1時(2回)
- と ころ 錦津公民館 調理室
- 定 員 20名
- 講 師 八百津町食生活改善推進協議会
- 費 用 1,000円(材料代) 初回時に集金します。
- 募集期間 4月26日(月) 午前8時30分から5月20日(木) 午後5時まで
- 申込方法 電話または直接錦津出張所まで申し込みください。(43-2234)



受付は先着順とし、定員になり次第締め切られていただきます。また、申し込みが少ない場合は中止になることもありますのでご了承ください。

杉原ウィーク2010・短歌大会(第11回)

短歌募集

～きかせてください あなたのことばを…～

テーマ

- ◇ 世界平和に関するもの（平和・戦争・紛争に対する思いなど）
- ◇ 杉原千畝氏に関するもの（愛・心・勇気など杉原精神や、人道の丘公園など）
- ◇ 人権に関するもの（いじめ、人権に対する思いなど）

応募方法

- ◇ 1人1首で、自作・未発表の作品に限ります。
郵便はがきに住所、氏名（ふりがな）、年齢（学生は学校名と学年）、電話番号と、応募短歌を楷書で明記し郵送してください。メールでの応募も可とします。
- ◇ 投稿作品の訂正はできません。また既発表作品との類似作品や、俳句など短歌でないものは無効となります。

応募締切

- ◇ 郵送・メールともに、平成22年5月31日(月)必着

送り先

- ◇ 郵送の場合 〒505-0392
加茂郡八百津町八百津3903-2
八百津町役場産業課
「杉原ウィーク2010実行委員会」宛
- ◇ メールの場合 sangyou@town.yaotsu.lg.jp



表彰・展示

- ◇ 小学生・中学生・高校生・一般の4部門。部門ごとに人道大賞・愛賞・心賞・勇氣賞・佳作の各賞（表彰状・記念品）を選定します。
- ◇ 杉原ウィーク期間中（7月25日～8月1日）、応募全作品・入賞作品を八百津町ファミリーセンターに展示します。表彰式は、杉原ウィーク内イベントの星空コンサート（7月31日：夕刻）に予定しています。

お問い合わせ

- ◇ 八百津町役場産業課 Tel 0574-43-2111代（内線2252）

主 催 杉原ウィーク実行委員会

後 援 八百津町教育委員会

お知らせ information

八百津町役場 ☎43-2111

納期のお知らせ

● 4月に納めるもの●

固定資産税	1期分	4月30日
水道料	3月分	4月30日
町営住宅	4月分	4月30日

● 5月に納めるもの●

保育料	4月分	5月10日
軽自動車税(口座振替)		5月20日
軽自動車税(納付書)		5月31日
国民健康保険税	1期分	5月31日
介護保険料	1期分	5月31日
水道料	4月分	5月31日
町営住宅	5月分	5月31日
自動車税(県税)		5月31日

※口座振替をご利用の方は、残高確認をお願いします。

こころの相談開催日

と き 5月10日(月) 午後1:30～3:30まで
ところ 保健センター ※事前予約が必要です。
【問い合わせ】
保健センター ☎43-2111(内線2567)

PTAボランティア養成講座受講生を募集

岐阜県立中濃特別支援学校 ☎0575-24-1773

知的障がいや自閉症のある子どもたちが暮らしやすくなるように、地域における理解者や支援者を増やすことを目的とした講座です。

5回にわたる講座で、講師や保護者の講話を聞いたり、実際に子どもたちと活動を共にしたり、グループで話し合ったりしながら学んでいきます。

□と き ①6月19日 ②7月17日 ③8月28日
④10月2日 ⑤11月6日の13:00～16:00

□ところ 岐阜県立中濃特別支援学校

□対象 高校生以上。

□定員 40人(応募多数の場合は抽選)

□受講料 無料

□受付 5月6日(木)～5月31日(月)

□申込み 必要事項を記入し、PTAボランティア養成講座事務局宛にFAX
0575-24-6265又は郵送
〒501-3938 関市桐ヶ丘2丁目3番地
岐阜県立中濃特別支援学校 担当:河合・篠田

- 必要事項 ①氏名(ふりがな) ②性別 ③生年月日・年齢 ④職業(学校名・学年)
⑤住所 ⑥電話番号(自宅・携帯) ⑦ボランティア保険加入の有無 ⑧講座希望理由

ささゆりクリーンパークのゴールデンウィークイベント

ささゆりクリーンパーク

ゴールデンウィーク期間中は通常の施設見学のほかに、リサイクル自転車の抽選会を行います。

□開館時間 午前9:30～午後4:00

□見学施設は通常通り

□リサイクル自転車無料抽選会(10台)

・応募期間 4月24日(土)～5月4日(火)

(ただし4月27日(火)・29日(木)・5月5日(水)は休館日です)

・応募場所 エコサイクルプラザ3階受付前

・抽選日時 5月6日(木) 10:00より(立会い可
当選者には電話連絡します)

※自転車は配達しませんので、ささゆりクリーンパークまで取りに来られる方に限ります。

問合せ先 エコサイクルプラザ ☎0574-65-4111

上代田棚田の花植え体験

岐阜県可茂農林事務所 ☎25-3111(内線417)

上代田棚田にあなたの手でシバザクラを植えてみませんか!

□と き 5月16日(日) 雨天の場合5月23日(日)
9:30～11:30

(受付9:15～9:30 北部農村センター前)

□申込み 参加ご希望の方は、住所、氏名、電話番号等をご記入の上、下記担当へ郵送、FAX またはメールにてお申し込みください。

受付期間:4月12日(月)～5月7日(金)

岐阜県可茂農林事務所(農地整備課計画調整担当)

〒505-8508 美濃加茂市古井町下古井2610-1
FAX 0574-28-5301

Eメール c24804@pref.gifu.lg.jp

※本イベント参加者には、「ぎふ水土里の体験スタンプラリー」参加シールをお配りします。

詳しくは、水土里の魅力ポータル

(URL <http://www3.pref.gifu.lg.jp/pref/midori/>)
をご覧ください。

2010国勢調査の調査員を募集します!!

役場 総務課 統計担当 ☎43-2111(内線2212)

町では国勢調査員を下記のとおり募集します。どしどしご応募ください。

□申込み出来る方

原則、20歳以上で、責任を持って調査事務を遂行できる方。詳細は、総務課統計担当までお問い合わせください。

□主な仕事の時期 9月中旬から10月中旬まで

□応募期間 5月6日(木)～6月30日(水)

保健センターだより

5月の行事予定

	行 事	期 日	対 象	受付時間	場 所
母 子 保 健	3ヵ月児健診	6日(木)	H22年1月生	13:00～13:05	保健センター
	1歳6ヵ月児健診		H20年9月～10月生	13:00～13:10	
	3歳児健診		H19年4月～5月生	13:00～13:10	
	BCG		H22年1月生	13:50～14:00	
	乳幼児予防接種	11日(火)			乳幼児健診の 問診票、予防接 種の子票は出 生後にお渡しし たバッグに入っ ています。 転入の方はご 連絡ください。
	ポリオ		生後5ヶ月以上～7歳半未満	13:15～13:30	
	三種混合		生後5ヶ月以上～7歳半未満	13:30～13:45	
	MRⅠ期		H21年4月生	13:45～14:15	
	MRⅡ期		H16年6月～7月生	13:45～14:15	
	※保護者以外の方が連れてこられる場合は、事前に保健センターまでご連絡下さい。				
マタニティスクール1	7日(金)	※6日(木)までに電話予約してください。	9:30～9:40	※受付時間を過 ぎると受付で きません。	
ベビークッキング アフターピクス	12日(水)	※10日(月)までに電話予約してください。 (定員20名)	13:00～13:05		
ぱくぱく教室 はみがき教室	13日(木)	H21年1月～3月生 ※12日(水)までに電話予約してください。	9:30～9:40		
乳幼児相談	18日(火)		9:30～11:30		夢広場ゆうゆう
成 人 保 健	母子手帳交付	毎週水曜日		9:00～9:30	保健センター
	健康相談	毎週水曜日	町民の方	10:00～11:00	保健センター
	お元気サロン	13日、20日、 27日(木)	特定高齢者	9:30～11:30	福祉センター
	おでかけ健康相談	グループ(5人以上)でお申し込みください。日程調整のうえ会場へ伺います。			

栄養教室(全9回)

対象者:64歳以下 継続的に参加できる方

栄養教室では、健康的な食生活を送るための基本的な知識を、実習をまじえて身につけていきます。
そして、あなた自身や家族、地域の健康づくりに活かしてください。

《第1回》期 日:5月14日(金)

時 間:9時30分～11時30分

会 場:保健センター及びファミリーセンター調理室

受講料:受講料は無料ですが、テキスト代等(約二千元)を徴収させていただきます

※詳しい内容・申し込みは保健センターまで

※受付は4月30日(金)までです。定員になり次第締め切ります。

※教室修了後は八百津町食生活改善推進員として活躍できます。

あなたが変わる!?
八百津町の食生活



CHANCE CHALLENGE CHANGE

動いて健康講座(全15回)

対象者:64歳以下の男性

効果的な運動方法を学び、上手に脂肪を燃焼しましょう!!

※毎回、講話のあと有酸素運動があります。

《第1回》期 日:5月14日(金)

時 間:19時00分(第2回目以降19時30分)

会 場:大研修室(ファミリーセンター2F)

持ち物:水かお茶 500ml以上 参加費:1回300円

服 装:運動できる服装(Tシャツ、トレーニングパンツがよいです) 運動靴

※申し込みは保健センターまで

できるかも!!



八百津町保健センター

☎43-2111

乳幼児健診や予防接種のお問い合わせは 内線2561・2562へ メール hosoudan@town.yaotsu.lg.jp

収集時間を守ろう!

※離入(委託)者名と印

※住所(自治会)

※離入(委託)年月日

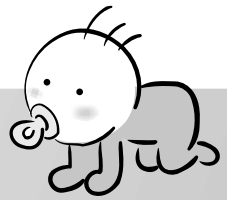
交付申請、請求及び受領に関する一切の権限を委任します。

八百津町の地理関係
等、職入補助金
交付申請委任状
八百津町長様

私は、裏面の書式で個人として定め、見出しの補助金の

交付申請、請求及び受領に関する一切の権限を委任し提出下さい。

(印)



「こんにちは」赤ちゃん (3月受付分 敬称略)

- 志田 拳士郎** けん しろう 平成22年2月18日 午前10時25分生まれ 保護者 和城（和知中組）
「お兄ちゃんと仲良く遊んでね♪」（パパ&ママより）
- 吉田 胡桃** こもも 平成22年2月22日 午後11時45分生まれ 保護者 裕介（鯉居）
「ゾロ目の日に産まれました！優しく元気な子に育ってね♪」（裕介・桃子より）
- 岩井 琢武** たくむ 平成22年2月24日 午前11時13分生まれ 保護者 伸悟（北山）
「お姉ちゃんと仲良く、元気に育ってね♪」（パパ・ママより）
- 武藤 銘香** めいか 平成22年3月16日 午後7時48分生まれ 保護者 洋次（錦織団地）
「優しい兄ちゃんと元気いっぱい遊ぼうね♪」（父・母・海より）

寄附をいただきました

久田見入野の池井戸弘子さんが養護老人ホーム八百津蘇水園に、防水掛け時計・布団干し台・シャワーベンチ（総額50,000円相当）を寄付していただきました。



感謝状を贈りました

八百津町出身で愛知県小牧市在住の岩井侃一郎（じんいちろう）さん（75）に、多年にわたり多くの書籍を寄附していただいたことに対し、有賀教育長から感謝状を贈りました。

岩井さんは、本の大切さを八百津町の子どもたちに伝えたいと、自身で選んだ「ファール昆虫記」などの本を、平成19年から現在まで108冊を八百津町に寄贈していただきました。

ふるさと納税

和田 光範 様(各務原市那加)中野出身 100,000円 ありがとうございました。

ひとのうごき 平成22年4月1日現在

人 口	12,609人	-28人	世帯数	4,343戸	-10戸
男	6,132人	-4人	増 加	転入64人	出生 5人
女	6,477人	-24人	減 少	転出83人	死亡14人

シルバーバンク

(2月分実績)

件 数	25件
就労人員	489人
就労時間	2,160時間
受託金額	1,929,497円

☆お問い合わせ、お申し込みは社会福祉協議会内シルバーバンクまで
☎43-4462

「この面は郵政庁が記入していただいた
入居者名簿
入居者名
〒43-4462
下記の方へ郵送し、補助金交付の委任状を郵送してください。
郵送(委託)先(〒43-4462) 社会福祉協議会内シルバーバンク
〒43-4462
補助金
委託金



【お問い合わせ】
可茂消防八百津出張所
電話 43-0476

可茂消防八百津出張所 着任あいさつ

(①前任地 ②抱負)



消防司令補
有賀 正彦

①南消防署 西可児分署
②災害ゼロの町、安心して暮らせる町八百津町を目指し、住民の皆様と共に精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。



消防司令補
鈴木 秀幸

①中消防署
②八百津住民との「絆」を大切に、安心して安全な町作りのため努力しますので、よろしくお願いします。



消防士長
長谷川 智

①東消防署
②消火、救命のプロとして皆さんが安心して暮らせるように頑張りますのでよろしくお願いします。



消防士長
貝川 哲彦

①南消防署 西可児分署
②住民の皆様が安全で安心して暮らしていただけるよう精一杯頑張ります。八百津町住民でもありますので、よろしくお願いします。



消防副士長
古田 雄一

①南消防署
②住民の皆様が安心して暮らせる町作りを目指して努力していききたいと思います。よろしくお願いします。

平成22年度
全国統一防火標語

「消したかな」
あなたを守る
合言葉



八百津交番 着任あいさつ

(①前任地 ②抱負)



久田見駐在所長 巡査長
玉井 利幸

①各務原署
②住民の皆様が安心安全に暮らしていただくために精一杯頑張りますので、バックアップよろしくお願いします。



巡査
井上 信人

①加茂警察署
②岐阜市出身です。警察官になって2年目ですが、八百津のみなさんから早く信頼されるようがんばります。よろしくお願いします。

ふるさと写真館

写真協力 社会教育視聴覚協議会



「新旅足橋」

村上 好和(谷)



「春爛漫」

森滝 肇(宮嶋)

ぴっか★ぴっか★の1年生

今年の新1年生は町内で109人



「八百津小学校」



「和知小学校」



「錦津小学校」



「久田見小学校」



「潮南小学校」

「ちょっとメール」の登録はこちらへ

下記メールアドレスにメールを送信してください。

ent@chat.yaotsu.jp

詳しくは、総務課 情報政策係 までお問い合わせください。

(QRコードも使用することができます。)

docomo



au・SoftBank



平成22年4月20日発行 八百津町役場：☎505-0392 岐阜県加茂郡八百津町八百津3903-2

☎0574-43-2111 ☎0574-43-0969 ホームページ <http://www.town.yaotsu.lg.jp> メール yaotsu@town.yaotsu.lg.jp